

2024年11月25日

各位

会社名 株式会社トゥエンティフォーセブン  
代表者名 代表取締役社長 松木 大輔  
(コード番号: 7074 東証グロース)  
問合せ先 取締役 コーポレート本部長 吉野 晴彦  
(Tel. 03-6432-4258)

### 持株会社体制への移行の検討開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、持株会社体制への移行について検討開始することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 持株会社体制への移行検討の背景と目的

当社は、「世界中の人々から常に必要とされる企業を創る」を経営理念として掲げ、ウェブマーケティングによって世の中のニーズを把握し、常に必要とされるサービス・商品を創出することを目的としており、事業面においては2024年11月25日現在、パーソナルトレーニングジムを中心に全国で91店舗を展開しております。

他方で、当社は、当第3四半期会計期間末となる2024年8月31日時点において111百万円の債務超過となっております。2024年11月11日付の当社プレスリリース「第三者割当による新株式の発行並びに親会社である主要株主の異動に関するお知らせ」（以下、「本第三者割当による新株式の発行等リリース」といいます。）に記載のとおり、当社が早期に債務超過を解消して財務基盤を安定させ、業績回復を実現させるためには、本第三者割当によって調達した資金を活用し、本第三者割当による新株式の発行等リリースの「I. 第三者割当による新株式の発行」の「3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期」の「(2) 調達する資金の具体的な使途」の「① 新サービス体系の確立」に記載の通り、M&Aを含むパーソナルトレーニング事業との親和性の高い他社とのアライアンスによるサービス開発も検討している中、持株会社体制への移行により、持株会社はグループ経営機能に特化し、各事業会社は環境の変化に対応し、事業特性に応じたより機動的な事業展開を行うことにより、当社グループの企業価値向上を目指すことを目的としております。

##### 2. 持株会社体制への移行時期と方法

今後、株主総会の承認及び必要な所定の手続き等の承認が得られることを前提として、2025年6月を目途に持株会社体制へ移行することについて検討を進めてまいります。具体的な移行方法、移行後の体制及び移行日程等につきましては、会計、税務、法務などの観点やその他の各種制度手続等について精査・検討のうえ、決定次第改めてお知らせいたします。

なお、いずれの方法による場合であっても、当社の株主である皆様が保有することとなる持株会社の株式について引き続き上場が維持される方法で実施する予定です。

以上